

Information

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

埼玉県立大学研究開発 センターシンポジウム 2020 (WEB開催)

日程「オンデマンド配信」2月
中旬～7月末(予定)

テーマ 地域のつながりの再構築
を目指して

プログラム 基調講演「地域共生
社会の実現を目指した国の施策動
向とコロナ禍での対応」笹子宗一
郎(厚生労働省)／シンポジウム
「支援者をいかに支えるか——子
どもの食支援活動から考える」佐
藤匡史(日本こどもの居場所ネッ
トワーク埼玉支部、吉川尚彦(埼
玉県生活協同組合連合会)、古川
泰之(埼玉県福祉部)、川越雅弘(埼
玉県立大学)／パネルディスカッ
ション

参加費 無料

申込方法 左記申込フォームより
参加登録

<https://business.form-naiic.jp/fms/2b7bf412741>

※公開期間等の詳細は左記URL
を参照

問い合わせ先 埼玉県立大学研究開発セン
ター

Research_c@spu.ac.jp

TEL 048-673-4362
<https://www.spu.ac.jp/research/centers/tabid648.html>

公益信託

山路ふみ子専門看護 教育研究助成基金 第31回(2021年度)

研究助成候補者募集

主旨 看護実践の科学的根拠の確
立、看護方法論の開発と評価およ
び看護学の基礎となる研究を助
成。今年度は、COVID-19に
関連する看護研究を期待。なお、
軍事に資する研究には助成しない
助成金交付予定額および助成金使
用期限

① 1件150万円以内で、約20人
に交付予定

※助成金使用期限は、大学院博士
後期課程または5年一貫博士課程
の場合は修了予定日まで、博士課
程修了後の研究生の場合は研究終
了時まで、ただし、最長3年

② 助成金の使用内訳には、以下の
制限がある

ア. パソコン等のハード購入費は
20万円以内
イ. 下記の費用は助成対象とな
ない：授業料・学会参加費・論文作
成費(英訳を含む)・データ入力お
よびテープ起こしなどに対する謝
金

ウ. 研究推進に直接必要な経費に
充当するものとし、間接経費への
使用および使用者の変更は認めな
い

応募資格 次の全ての条件を満た
す者

① 日本国籍を有し、厚生労働大臣
の免許を受けている看護師

② 国内または国外の大学院博士後
期課程または5年一貫博士課程の
正規生、もしくは博士課程修了後
の研究生(いわゆるポスドク)と
して在学中で、看護学の諸分野を
研究中の者

③ 看護学の探求に熱意をもち、将
來看護学の教育、実践または研究
に携わる意思をもつ者

④ これまで当研究助成基金から助
成を受けたことのない者、ただし、
博士課程修了後の研究生(いわゆ
るポスドク)はこの限りではない

※給与収入(フルタイム)がある
者、2021年4月時点で大学院
博士後期課程1年生、5年一貫博
士課程1、2年生は原則として応
募資格はない

応募方法 次の書類を当公益信託
の受託者(左記)に提出

① 所定の申請書1通(志望者が、
受託者宛に直接郵送)

ア. 各用紙への記入はPC等活字
入力(手書き禁止)

イ. 所定の申請書以外に書かれた
ものは、審査対象としない。様式
を変更したり、複数ページに記入
した場合、応募は無効。印刷はA
4用紙4枚・片面印刷(両面印刷
不可)

ウ. 書類は返却しない

エ. 申請書は、受託者三井住友信
託銀行ホームページの公益信託の
募集案内一覧のページからダウン
ロード

助成金受給者の義務

① 研究成果の報告書(会計報告書
を含む)を助成金使用期限までに
当公益信託の受託者に提出

② 学位論文完成時、研究生は研究
終了時には、論文要旨の写しを当
公益信託の受託者に提出

③ 学位論文およびその他研究論文
を公表する場合には、「この研究
は、公益信託山路ふみ子専門看護
教育研究助成基金より助成を受け
た」旨を記載

④ 当公益信託の事業において研究
成果の報告をすることがある

⑤ 受給後に給与収入が発生した場
合は、未使用の助成金を返金
申請締切日(3月19日(金))当日必
着

審査方法ならびに通知 当公益信
託の運営委員会、書類による審
査のうえ採否を決定し、結果は5
月上旬頃までに志望者に通知

※受給者は5月28日(金)17時か
ら(予定)贈呈式に出席のこと

助成金交付期日 採択決定後、受
給者の書類が正しい次第すみやかに
交付

申請書の提出先・照会先 公益信
託山路ふみ子専門看護教育研究助
成基金

成基金申請口
〒105-8574
東京都港区芝3-33-1
三井住友信託銀行個人資産受託業
務部公益信託グループ
☎03-5232-8910
(平日9〜17時)
FAX 03-5232-8919
<https://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/ist.html>

公益信託 中西睦子看護学 先端的研究基金 2021年度 研究助成候補者募集

主旨 保健医療福祉施設および地域等において、看護実践の成果の可視化および理論化を図ろうとする看護職の研究を助成。ただし、博士論文のための研究は対象としない。また、軍事に資する研究は助成しない

助成金交付予定額および助成金使用期限

- ① 1件200万円以内で、約5人に交付予定
- ※助成金使用期限は、研究終了時まで。ただし、最長3年
- ② 助成金の使用内訳には、以下の制限がある
- ア、パソコン等のハード購入費は

20万円以内

- イ、下記の費用は助成対象としない：授業料・学会参加費・論文作成費(英訳を含む)・データ入力およびテープおこし等に対する謝金
- ウ、研究推進に直接必要な経費に充当するものとし、間接経費への使用および使用者の変更は認めない

応募資格 次の全ての条件を満たす者

- ① 日本国籍を有し、厚生労働大臣の免許を受けている看護師
- ② 修士・博士の学位を有する現場の看護職(個人またはグループ)で、実践の成果の可視化、もしくは理論化を図ろうとする研究を行うおとする者
- ③ 主たる申請者が科研費の申請資格がない者
- ④ これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者

応募方法 次の書類を当公益信託の受託者(左記)に提出

- ① 所定の申請書1通(志望者が受託者宛に直接郵送)
- ア、各用紙への記入はPC等活字入力によるもの(手書禁止)
- イ、所定の申請書以外に書かれたものは、審査対象としない。様式を変更したり、複数ページに記入した場合、応募は無効。印刷はA4用紙4枚・片面印刷(両面印刷不可)

ウ、書類は返却しない

- エ、申請書は、受託者三井住友信託銀行ホームページの公益信託の募集案内一覧のページからダウンロード

助成金受給者の義務

- ① 研究成果の報告書(会計報告書を含む)を受給後3年以内に当公益信託の受託者に提出
- ② 研究終了時には、論文要旨の写しを当公益信託の受託者に提出
- ③ 研究論文を公表する場合には、「この研究は、公益信託中西睦子看護学先端的研究基金より助成を受けた」旨を記載

- ④ 当公益信託の事業において研究成果の報告をすることがある

募集締切日 3月19日(金)当日必着

審査方法並びに通知 当公益信託の運営委員会にて、書類による審査のうえ採否を決定し、結果は5月上旬頃に志望者に通知

- ※受給者は、5月28日(金)17時から(予定)贈呈式に出席のこと

助成金交付期日 採択決定後、受給者の書類が整い次第すみやかに交付

その他

- ① 助成金は、指定の銀行口座等へ振り込む
- ② 所属機関への委任経理とする場合、間接経費の使用および使用者の変更は認めない

申請書の提出先・照会先 公益信託中西睦子看護学先端的研究基金申請口
〒105-8574
東京都港区芝3-33-1
三井住友信託銀行個人資産受託業務部公益信託グループ
☎03-5232-8910
(平日9〜17時)
FAX 03-5232-8919
<https://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/ist.html>

第3回 日本APNシンポジウム (WEB開催)

日程「ライブ配信」3月6日(土)、7日(日)、13日(土)、「オンデマンド配信」ライブ配信から1週間
テーマ ヘルスケアにおけるAPNのリーダーシップ——これからの医療を作る私達の役割を考える

プログラム 「奉仕から「プロ」へ——ライフコーチングに学ぶ変化の原動力」緒方さやか(米国NP)／「NPとしてのリーダーシップ——ヘルスケアの発展につなげるNPの能力・魅力の共有」本田和也(診療看護師)／「これからの医療を作るAPNへのエールと私のミッション」市原真穂(専門看護師)／「APNのビジョンシェアと評価」野々内美加(カナダ、NP)／「COVID-19パンデミック下における専門看護師の実践と今後の展望」坂本晴世(専門看護師)／「医療の質の向上と変革におけるリーダーシップ——高度実践看護師の役割」朝倉由紀(米国CNS)／パネルディスカッション「これからの医療におけるAPNの役割」

※APN(Advanced Practice Nurse)：高度実践看護師
参加費 5000円

申込方法 左記ホームページの申込フォームより

https://eventpay.jp/event/info/?shop_code=9114650752330505&eventId=D451719502

問 日本APN後援会

info@societyforjpn.com
<https://www.societyforjpn.com/>